

～～第8379回～～

「富士山の日協賛」富士見ウォーク

～H30. 2. 23～

JR 清水駅東口へ集合、予定参加者が揃うのを待っての出発となる。清水港を右に見ながら北上し、庵原川を渡って幹線道路を離れ、清見瀉公園で1回目の休憩をとる。早咲きの桜を見ながら公園沿いに進み、県岳連山岳レスキューでなじみの興津生涯学習交流館を過ぎる。清見瀉公園は横砂から興津まで細長く続いており、地図サイトで計って見たら3kmほどあった。公園の東端で2回目の休憩をとる。駿河湾に沿って歩き52号の交差点を北側へ渡り、旧国1を東に進んで興津川を渡る。静清バイパスとの合流点で旧国1は一旦消える。国1を離れ、東海道線の踏切を渡って少し行くと薩埵峠の道標がある。道なりに登ると整備された農園の道路に出る。立派な道標がある交差点を右に登って行く。道路わきに「往還坂」と刻まれた、目立たない小さい石柱がある。道路の突き当りにトイレがあり3回目の休憩をとる。ここから山道となり登り切れれば薩埵峠である。駐車場とトイレもあり4回目の休憩・集合写真を撮り由比方面に下って行く。由比駅を通過して由比川を渡ると本陣公園に着く。ここで5回目の休憩、昼食となる。昼食やら足のケアやら、あつという間に休憩が終り出発する。東名高速が交差している所で旧国1に合流して蒲原に入り東へ、新蒲原駅まで歩いて6回目の休憩、新蒲原駅を出た後、富士由比バイパス方面に向かう。この辺りから雲に隠れていた富士山が姿を見せ始めた。富士由比バイパスの新富士川橋で富士山をバックに集合写真を撮る、橋の上は大型車が通るたびに突風が吹く、帽子が飛ばされないようにしながら渡り切り、道の駅富士に着いて7回目の休憩を取る。車が行き交うバイパス沿を歩いてイオン近くの交差点を左にとって田子の浦港へ向かう。旭化成の広大な敷地の北東端で8回目、最後の休憩、目の前は田子の浦港である。道端に交通安全の大きな啓蒙看板が立っている。田子の浦橋を渡り、港に沿って行けば吉原駅に着く。今日は毘沙門天大祭で吉原駅はいつもより混雑しているようだ。前半雲に隠れていた富士山が後半には姿を見せ、まずまずの富士見ウォーク日和であった。

参加者：20名（沼津1、富士宮4、静岡北5、静岡東4、静岡南3、静岡西3）

天候：晴

地図：清水・興津・蒲原・吉原

コースタイム：清水駅東口 750…薩埵峠 1010-30…本陣公園 1130-1200…新蒲原駅 1310-20…道の駅富士 1410-30…吉原駅 1540

記録：静岡北支部 恩田



薩埵峠からの眺望、富士山は望まれず。



新富士川橋で富士山をバックに集合写真